

国道103号安心安全歩行者自転車道新設事業に伴う踏切新設について

東日本旅客鉄道株式会社 盛岡支社
青森県 県土整備部 道路課

青森県から、現在の国道103号八甲田大橋は自転車・歩行者道の未整備区間があり、自転車及び歩行者の安全を確保するため暫定措置として、東北本線 東青森～青森駅間に踏切を新設することについて協議を受けました。

JR東日本では、これまで道路と鉄道との平面交差部である「踏切」について、列車運行の安全確保や踏切事故防止の観点から統廃合等について道路管理者や地域住民と協議してきました。

今回の青森県からの協議は、暫定措置としての踏切新設であり、また、踏切の統廃合も検討していることから、JR東日本としても踏切事故防止の観点から、踏切新設について協議を進めることとしました。

記

- 1 踏切新設位置
東北本線 東青森～青森駅間 「別紙 踏切新設協議箇所計画位置図」
- 2 新設踏切の交通規則について
歩行者及び自転車だけの運行で検討しています。
- 3 踏切構造等
踏切構造、設置位置及び保安設備等については、別途現地立会いし協議していく予定です。

<<お問い合わせ先>>

◎青森県県土整備部道路課道路環境グループ
神照寿、澤頭潤 017-734-9656

◎東日本旅客鉄道(株)盛岡支社
設備部施設課 熊谷達広 019-625-4063

計 画 位 置 図 S=1:50,000

踏切新設協議箇所

